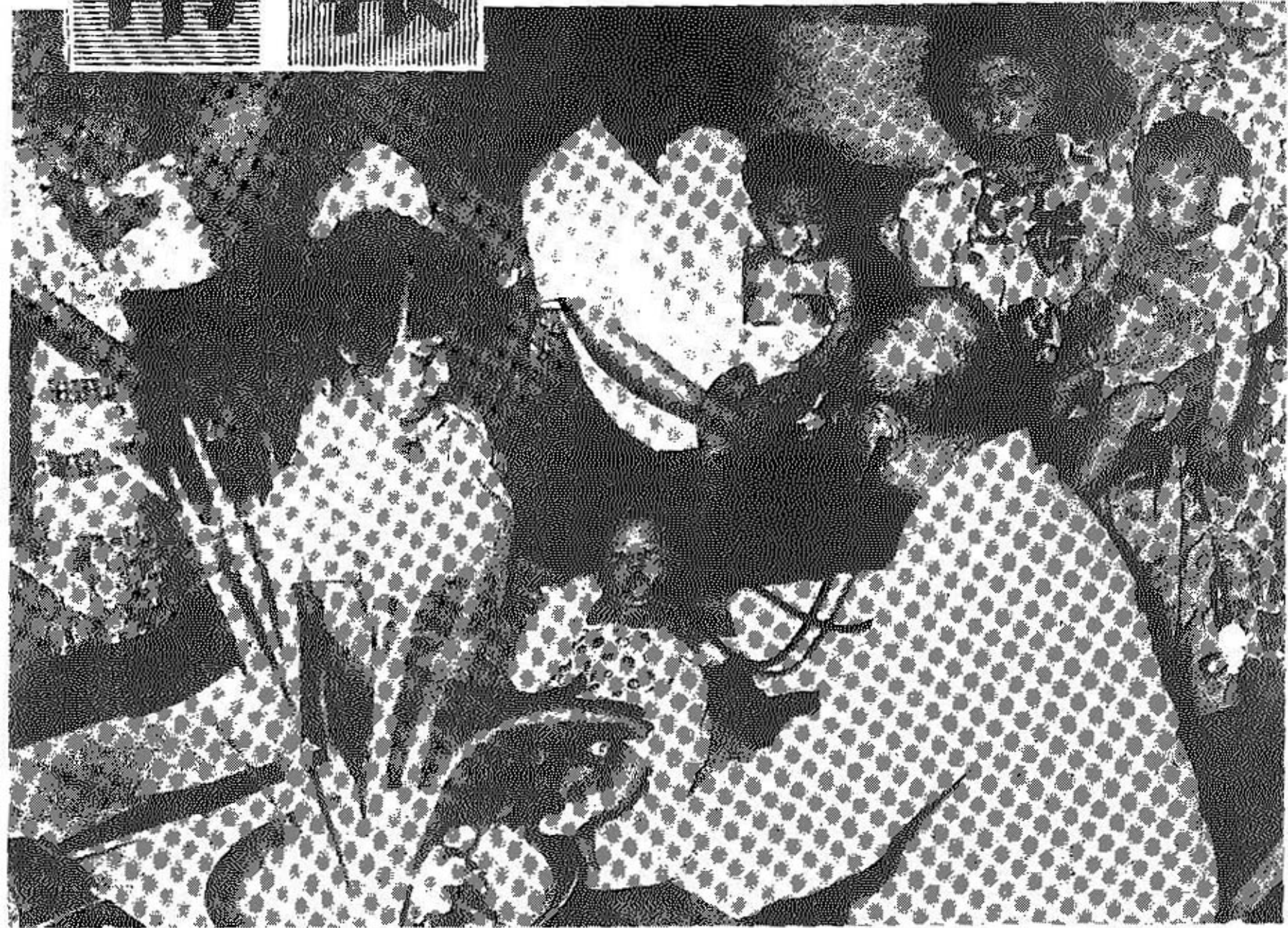


# 勝 山 市 報

- ◇七月臨時市会から.....(2)
- ◇夏もにぎわう 雁ヶ原.....(2)
- ◇市政の回顧と展望④市の造林事業.....(3)
- ◇くらしのメモ.....(8)
- ◇子供の遊び場に境内を解放された尊光寺.....(4)
- ◇夏季大学日程きまる.....(4)
- ◇われらが母校 ⑩三宅小学校.....(4)

昭和三十三年七月二十日発行



ミ赤ちゃんの発育ぶりは普通ミ

生後一ヶ月から二才までのかわいい赤ちゃんの健康診断が、さる十八日からはじまっています。お医者さんの桐林先生は、「保健婦の保育指導のおかげで赤ちゃんの発育ぶりは年々よくなっています。特にこしは皮ふ病、腸炎などが減っていることはお母さん方と共におよろこびしたい、まあ全体的にいえばミ普通ミでしょうね」といつておられました。

これからの日程は、二十五日野向、二十六日荒土、二十七日北郷、二十八日鹿谷、二十九、一、二日は勝山。該当する赤ちゃんは一人のこらず健診を受けられるよう市衛生課では要望しています。

(写真は北谷診療所で)

### 学校、橋の請負契約に同意

勝中の鉄筋校舎、杉山橋、それに昨年の伊勢湾台風で流された荒土町妙金島の地盤復旧工事請負契約などを決める臨時市議会は、七月九日から五日間にわたって開かれました。会議にかけられた議案をめぐって、かつばつな議論がおこなわれ、結局原案どおり可決されました。

### 十二月下旬完成

#### 勝中に三階建の鉄筋校舎

勝中に特別教室を移転し、そのあとに三階建の鉄筋コンクリートを建設することになりました。鉄筋校舎は市立学校で始めて。校舎は約九八三平方メートルで、職員室、校長、事務、図書の名一家と普通教室四室ができます。また便所は水洗便所とし、屋上には四方に手すりをつくつて運動ができるようになっていきます。完成は、十二月下旬ごろです。工事費は、千七百十八万円。

#### 九百万円で

#### 北中に特別教室

北部中学建設の第五期工事として、こんどは九百八万円特別教室をつくります。

木造二階建鉄板ぶき(一部豆腐屋)で延べ一千平方メートル、理科、工作、図工の各一家と普通教室四つが出来ます。

完成は勝中と同じく十二月下旬



ごろの予定です。これで前校の建設事業は、運動場を除きほとんど完成したことになるわけ。

#### 復旧水田は三ヘクタール

#### 伊勢湾台風の農地復旧工事

昨年の秋伊勢湾台風で流された荒土町妙金島の水田復旧工事は千四百八十八万円で行なわれます。この工事により元どおりになるタンポは約三、一六ヘクタールです。できあがるのは、来年の三月十日ごろの予定です。

#### 六百万円で

#### 杉山橋を永久橋に

北谷町の杉山橋は木橋で、かけから年もち、相当いたんでおりますので、工費五百九十一万円コンクリート橋にかけかえることになりました。同橋は北谷町奥地の新炭を運ぶ重要な産業道路で大雨でも降ると激波川の増水であふないので、地元から橋のかけかえを強く要望されていたものです。

こんどできる橋は、巾三、六メートル、延べ四十一メートルのもので、いまの橋より約二十メートルの上流にかけられます。完成は十一月月中旬です。

#### 市役所前の広場を拡張

市役所前の広場がや、狭いので鈴木さんがもっている土地七百五十平方メートル(約二二八坪、内十坪は廃道敷と交換)を買収して、庁舎前の広場を広げることになりました。

そして九月市会で整地費の予算がとおり次第にだちに工事にとりかかることになっています。

### 会長に光明助役

#### 保護司会臨時会から

このほど市役所で大野保護司会、勝山分会の總會がひらかれ、新しい会則をきめたあと、役員の変更をおこなった結果、会長に光明助役が選ばれました。

会則は、保護司の任務である刑務所の仮出所者の保護と更生をよりいっそうすすめていくためにつくられたものです。

なお改選された役員はつぎのとおり。

#### 会長 光明正道 (助役)

市教委は農教委から浄土寺の雁ヶ原スキー場がモデルキャンプ場に指定されましたので、受け入れ準備をすすめています。

まずキャンプに必要な飲料水を確保するため、スキー場近くにある清水の出るところに一、五リットル入りの水樽を設け、百五十個のバイブでヒュッテまで送水、シャ口八個をと

りつけて炊事ができます。

- ▽ 指導者講習会は二十二、二十四日
- ▽ 青少年モデルキャンプは
  - 第一回 二十五、二十七日
  - 第二回 二十八、三十日
  - 第三回 八月十一、十三日
  - 第四回 十三、十五日

対象は県下の中高校生や青年団員

- 副会長 今井三郎 (村岡)
- 理事 津田彦左エ門 (北郷)
- 山内勇助 (鹿谷)
- 加藤藤義 (北谷)
- 水木 運 (運羽)
- 山内鉄造 (中後)
- 白木サク (芳野)
- 監事 出口栄助 (民生課長)
- 鳥山円忠 (早泉寺)

### 毎週月・火・木

#### 勝山保健所の健康相談日改正

勝山保健所の健康相談日が、きたる八月一日から毎週祝祭日をのぞき月・火・木曜日の三日間に改正されます。これまでは、月・水・金の三日間でしたが、勝山市が今年から結核対策推進地区に指定されましたので、この方面にも重点をおいて保健所が活躍しなければならぬため改めたものです。保健所をご利用の方はくれぐれもご注意ください。

### 現金はまず郵便貯金

- 税金がかからない
- 園が預かるから絶対安心です
- だれにも知れない
- 日本中どこでも自由に出入れできる
- 彩子がよい

勝山郵便局

## 原ヶ雁うわぎに夏も

### キャンプ場に指定さる

市教委は農教委から浄土寺の雁ヶ原スキー場がモデルキャンプ場に指定されましたので、受け入れ準備をすすめています。

まずキャンプに必要な飲料水を確保するため、スキー場近くにある清水の出るところに一、五リットル入りの水樽を設け、百五十個のバイブでヒュッテまで送水、シャ口八個をと

# 市政の回顧と展望

## 市の造林事業

### 權威者の「造林診断」でスタート

▽……旧町村時代には約一二〇万の造林事業がおこなわれていたが、市制後これを受けつぎさらに造林のできる残り三八〇万に造林を強行にすすめていた。別表のとおり市になつてから、すでに一九一〇、約四十五万本の樹林をおえている。樹林事業は、地味だが林務課のくわしい調査によると年平均一割三分の利回りがあるそうだから、確実性のある利殖方法の一つでもあるわけだ。そのうえ治山治水にも欠くことのできない事業である。

### 45万本を植林

年度	面積 (ha)	植林	補植
昭和30	22	51,160	—
31	39	77,800	1,800
32	33	77,110	5,500
33	29	71,400	7,100
34	68	170,000	5,500
計	191	447,470	19,900

▽……市の樹林事業は実に慎重で科学的である。去る昭和三十年夏樹林の權威者である伊藤元北海道林野局長を招き「造林診断」をやつてもらい、樹林の種類や方法についての指導を受けた。そのとき伊藤さんは、こういわれた。

「これだけぐまされた山を持つている市は珍らしい。わたくしの言うとおり造林をして三十年もたつたら大したものになるだろう」

## 四十年後には八億円

### 造林面積は五二〇ヘクタール

本格的な樹林事業のスタートはこうしてはじまつたのだ。そして翌年には、特別に山づくりや山の管理についての規則をつくり、運用面のルールを布いた。

あと三年で全市有林に樹林を完了

### 樹林を完了

▽……三十七年までに造林のできる所有林に全部樹林をするため昨年「樹林四ヶ年計画」をたて、林務課員は一先けんめいである。山岸林務課長は「このような市

有林の樹林熱にあおられてか、ここ三、四年の民有林の樹林が実にかつぱつになつてきた」とうれしそう。

▽……それでは一体四十年後には山の財産がどれくらいになるかについてソロバンをはじいてみよう。市有林の多くは杉である。杉の伐採適令は、四十年という。四十年たてば一本一石以上になる。一石をいまの物価で評価すると大体千五百円、これが市有林でザアツと、五十二万石で、総額はなんと約八億という巨額になる。

さらに五十年もたてば、毎年山から六千万円ぐらゐが市の収入になり、その代に税金は免

除しても市の台所はピクともしないことになる。

もちろん数十年の将来は、いまのわれわれにとつてはチョット想像ができないが、山持ちのユメは果てしなく明るい。

「われわれが山を大事にするように市民のみなさんも市有林を大切にしてもらいたい。特に山火事には極力注意してほしい」と林務課員は口を揃えて訴えている。

次回は厚生行政

## 夏のメロ

暑さはまだまだつづきます。ません。したがって蚊とり線香とかく冷たい飲物や生ものをたべると下痢をおこしやすい。とくに赤痢には十分注意いたしましょう。

① おさしみ これはなままで食べるからです。どうしてもおさしみというのなら、魚肉をかたまりのまま買つてきて、家でつくとよい、肉片を熱湯にいれて表面が白くなつたら、とりだしておさしみにつくると、安全でしかも経済的です。

② ヒヤヤ ツユ なまのおとうふも危険です。一度煮てからそれをひやして食べるようにしたいものです。味はチョットなまのものよりおちますが病気にかかる心配はありません。

③ なま野菜 一度洗剤で消毒してたべる習慣をつけておきたいものです。蚊やハエのいないマチが理想ですが、まだそこまでいつてい



山の日はおしといえ、秋の月、や子

このほど中後の尊光寺住職 村岡重美さん(55)は寺の境内全部約四百六十平方メートルを子どもの遊び場に解放され、地元のみとびとから大変よろこばれています。

### 遊び場に境内を解放

尊光寺住職の村岡さん

子どもの遊び場になるような空地は少しもなく市はもちろん子をもつ親の頭痛のタネでした。

これを知った村岡さんは「わたしの寺の庭でもよかつたらどうぞご自由に使用下さい」と子どもの遊び場に開放して下さったので付近の人びとは大よろこび。早速後町のお父さん、お母さんたちが総出で境内を整地、スベリ台やブランコなどを運び、村岡さんのお蔭でりつばな遊び場ができました。

(写真は滑り台で遊ぶ子どもたち)



### 八日二十五日から四日間

夏季大学の日程をみる

第四回市民夏季大学は、きたる八月二十五日から四日間にわたつてひらかれることに決まりました。現在のところ、講師は文芸評論家山本健吉さんの「古典と現代文学」と元々旅の編集長をやつておられた戸塚文子さん(題は未定)の二人しか決つておりませんが、あとの講師および演題はきまらず、市教委からポスターなどでお知らせします。なお、受講要領は大休昨年と同じです。

### 勝山を全国に紹介しよう

全国都市ワोटコンテスト

全国市長会では、あなた達の市を全国で紹介する写真をつづつていきます。山陽都市として生れてから七ヶ月になる一わたくしたちの勝山市」を全国に広く紹介するあなたの力作をおよせください。

募集要領は次のとおりです。

(題材) 自由です。対象は勝山市内の歴史、文化、風景、産業など勝山市の特色をあらわした未発表のもの。

(作品) 黒白、カラー何れでもよく、黒白の場合は四つ切り以上一枚ごとに簡単な説明、撮影場所日時、住所、氏名をつけて下さい(しめ切) 九月十五日

(送り先) 東京都千代田区九段一の一四 全国市長会にて。

(賞品) 特選、全国市長会長賞(高級時計) 副賞三万円、一等、二等、佳作総数一一九名。



### われらが母校

⑩ 三室 学校

東西に流れる九頭堀川、それにそう線路の山ぎわに細長く連羽の郷の中央三窓山のふもとにポツンと建つているのがわたくしたちの学校です。

学校の前には大にもとどくと思われる大きいちようの木青かし所よしくじやくひば、もみじなどがうまうま位置をしめておられます。

また桜の老木が枝を広げて校門となり、春は花、秋はもみじと学校美の一つをそえています。学校には水道の設備もとのいい、階下の各教室、階上にもあつて大変便利です。特別室も形だけはありませんが兄弟が通う時中にくらべると大へん貧弱です。それでもしつかりがらばつて学習にはげんでいきます。

学校の誇りといえは学校給食で早くから完全給食で文部大臣賞をいただいたこともあり、おこづかいを無駄遣いせず時給をする子供郵便は昨年知事賞を受けていることです。

### 賞大臣大文部大臣賞

昼食後の休みや放課後は図書室で好きな本を読みふけり、ある者はテレビに夢中になつています。元気のよい友だちは広い運動場でソフトボールに汗を流し、まわりにある鉄棒、雲梯、ぶらんこ、回転シーソー、すべり台、ゆりかご、ジャンゲルジム又大きな砂場に群り時のたつのを忘れる程です。

しかしこんなよい所ばかりでりつばに育つた子供郵便局

はありませぬ。風雨のはげしい時は校舎がゆれ窓ガラスが飛ぶこともあり、あちこちに雨もりがしてパケツをあてるなど学習に恐ろしい思いをすることがたびたびでさびしい気持ちになることもありませぬ。しかしみんなが力を合せてりつばな校風を作るよう努力しています。

六年 伊藤文子  
教員数 八人  
児童数 二二六人